

## アンケート集計結果

### 『いきいき健康ライフに関するアンケート調査』

調査時期 : 平成 26 年 1 月  
県政モニター数 : 399 人  
回答者 : 317 人 (回答率 79.4%)  
担当課 : 成人病センター

県では、県民の健康増進・疾病予防を目的とし、身近な疾病に対する正しい知識、適切な治療方法や予防策、健康づくりへのアドバイスなどをお届けする健康情報番組「いきいき健康ライフ」を提供しております。

この番組の効果を計ることを目的としてアンケート調査を実施した結果は以下のとおりでした。

「いきいき健康ライフ」についてはこちらをご覧ください。

滋賀県立成人病センター「健康情報の発信：いきいき健康ライフ」

<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/seijin/ikiiki.html>

※回答チェックが1つだけの設問では、四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。

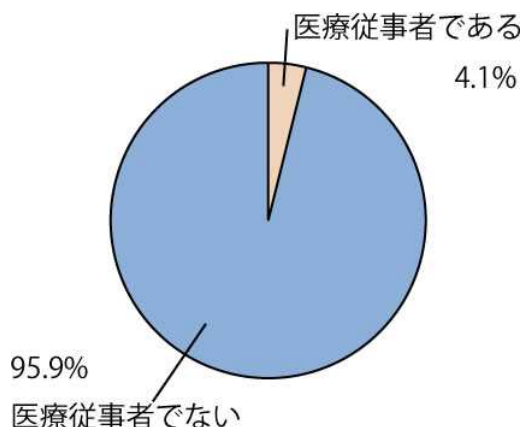
#### 【回答者の属性】： 性別・年代・地域

性別	人数	割合
男性	201	63.4%
女性	116	36.6%
合計	317	100%

年代	人数	割合
10・20歳代	15	4.7%
30歳代	51	16.1%
40歳代	70	22.1%
50歳代	58	18.3%
60歳代	87	27.4%
70歳以上	36	11.3%
総計	317	100%

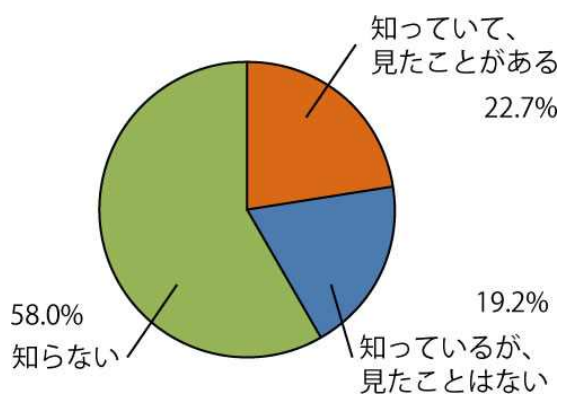
地域	人数	割合
湖東地域	23	7.3%
湖北地域	19	6.0%
甲賀地域	26	8.2%
高島地域	9	2.8%
大津地域	110	34.7%
東近江地域	49	15.5%
南部地域	51	25.6%
総計	317	100%

問1 あなたが医療従事者かどうかをお聞かせください。(回答チェックは1つだけ)



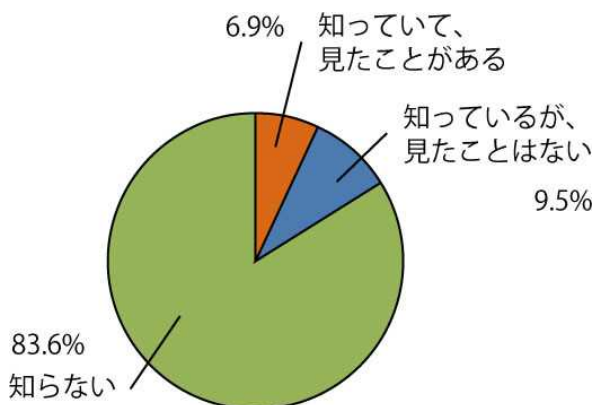
項目	人数	割合
1. 医療従事者である	13	4.1%
2. 医療従事者でない	304	95.9%
合計	317	100.0%

問2 「いきいき健康ライフ」が、びわ湖放送で放映されていることをご存じですか。(回答チェックは1つだけ)



項目	人数	割合
1. 知っている、見たことがある	72	22.7%
2. 知っているが、見たことはない	61	19.2%
3. 知らない	184	58.0%
合計	317	100.0%

問3 「いきいき健康ライフ」が、インターネットで動画配信されていることをご存じですか。(回答チェックは1つだけ)

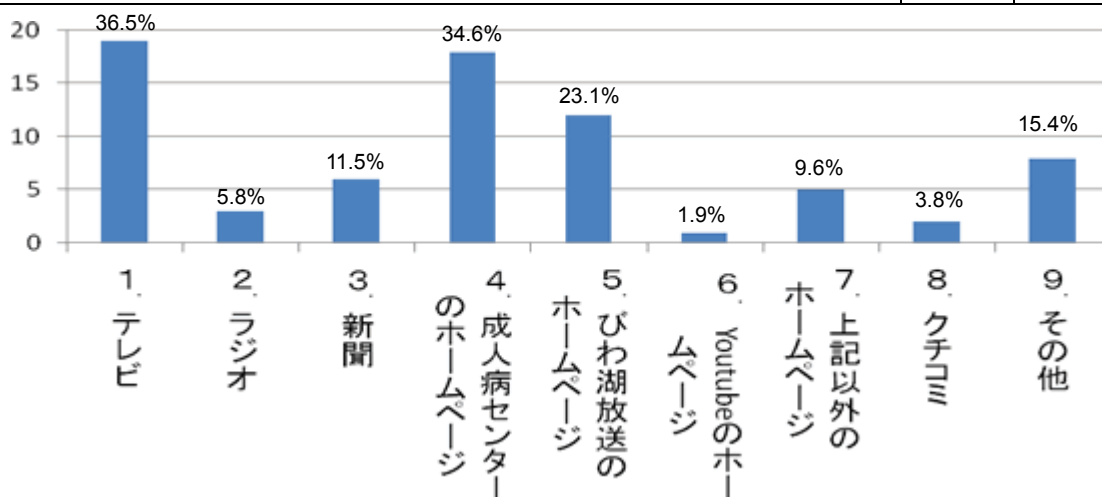


項目	人数	割合
1. 知っている、見たことがある	22	6.9%
2. 知っているが、見たことはない	30	9.5%
3. 知らない	265	83.6%
合計	317	100.0%

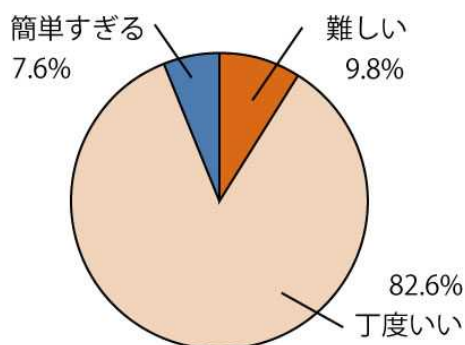
問4 問4は、問3で「1. 知っていて、見たことがある」か「2. 知っているが、見たことはない」と回答された方におたずねします。

インターネットでの配信のことは何で知りましたか。(回答チェックはいくつでも可)

項目	人数	割合
1. テレビ	19	36.5%
2. ラジオ	3	5.8%
3. 新聞	6	11.5%
4. 成人病センターのホームページ	18	34.6%
5. びわ湖放送のホームページ	12	23.1%
6. Youtube のホームページ	1	1.9%
7. 選択肢4～6以外のインターネット上のホームページ	5	9.6%
8. クチコミ	2	3.8%
9. その他	8	15.4%

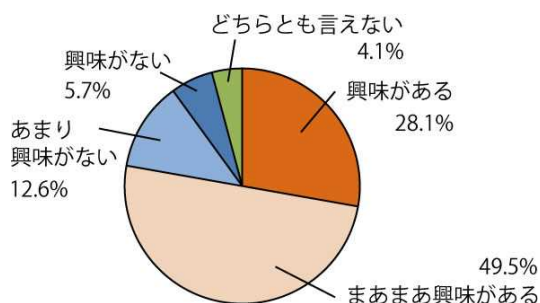


問5 「いきいき健康ライフ」では、がん、脳卒中などの身近な疾病に対する正しい知識、適切な治療方法や予防策、健康づくりへのアドバイスなどをお届けしていますが、内容の難易度に関して、どう思われますか。(回答チェックは1つだけ)



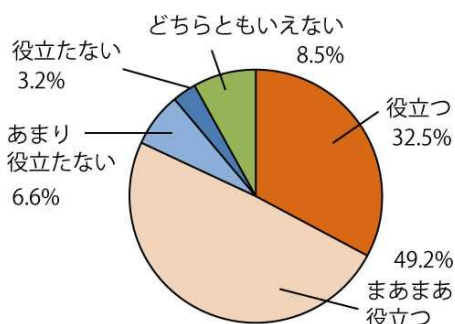
項目	人数	割合
1. 難しい	31	9.8%
2. 丁度いい	262	82.6%
3. 簡単すぎる	24	7.6%
合計	317	100.0%

問6 この番組の内容に興味がありますか。(回答チェックは1つだけ)



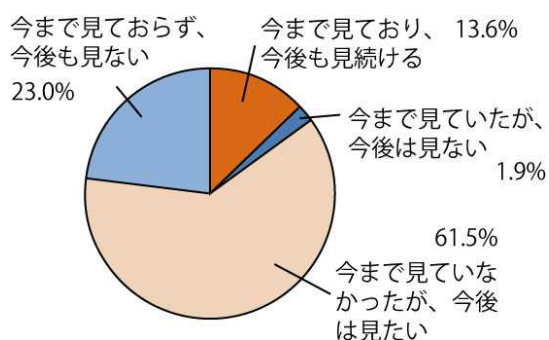
項目	人数	割合
1. 興味がある	89	28.1%
2. まあまあ興味がある	157	49.5%
3. あまり興味がない	40	12.6%
4. 興味がない	18	5.7%
5. どちらともいえない	13	4.1%
合計	317	100.0%

問7 この番組は、滋賀県民の健康増進に役立つと思われますか。(回答チェックは1つだけ)



項目	人数	割合
1. 役立つ	103	32.5%
2. まあまあ役立つ	156	49.2%
3. あまり役立つ	21	6.6%
4. 役立つ	10	3.2%
5. どちらともいえない	27	8.5%
合計	317	100.0%

問8 この番組を今後見たいと思われますか。(回答チェックは1つだけ)



項目	人数	割合
1. 今まで見ており、今後は見続ける	43	13.6%
2. 今まで見ていたが、今後は見ない	6	1.9%
3. 今まで見ていなかったが、今後は見たい	195	61.5%
4. 今まで見ておらず、今後は見ない	73	23.0%
合計	256	100.0%

問9 特に印象がよかった回があれば、テーマと簡単な感想をご記入ください。(200字以内) テーマ毎に集まった回答の多い順・抜粋)

1位-11回答者：第3期(全15回) 「子どもたちの健康を守る」

- 核家庭化で子供の病気に対する知識の引継ぎが上手くできていないこともあると思われ、若い家庭中心に役立つと思った。
- 子どもの急病 親にとって不要な不安が解消される。悩みも解消できる。電話相談の紹介もありがたい。
- 第12回「発達障害の診断と支援」：発達障害について正しい理解が深まり良かったと思います。
- いざという時にあわてないために少しでも知っておいたほうがよいと思った。

2位-8回答者：第1期(全20回) 「望ましい健康を創る」

- 第12回「がんを予防する」：がんは生活習慣病の一つとして、自分もかかる可能性がある病気だと思っているが、意識的に予防しようという気持ちはなかった。がん予防のきっかけ作りとしてよい印象を持った。
- 第5、6回「がんを診断する」。がんを診断する手順が具体的に説明されているのは、無碍な不安を除去できると思った。
- 第19回「正しい薬の飲み方」：薬の飲み方など、きちんと飲まないで、病気が治らないという人が多いので役立つ。

2位-8回答者：第8期(放送中) 「病気の予防、介護の予防」

- 第48回「上手な塩分の取り方」：普段から気にしているが、具体的な情報が提供されており、今後の食生活での参考になった。
- 第62回「眼の病気の予防」コンタクトレンズ着用など、若い人にも注目してもらえる内容だったので。
- 第13回「生活習慣病とは」：食事(酒)・運動(散歩度合い)参考に実行している。

全般的に(特に指定のない回答 抜粋)

- ガンや糖尿病など病気にかかりたくないとは思っているのですが、その為の予防とか初期関心など幅広く且つ解りやすく話されており大変参考になりました。
- 成人病についてのアドバイスは非常に参考になりました、日常の生活に役立てていきたい。

問10 特に印象がよくなかった回があれば、テーマと理由をご記入ください。(200字以内 抜粋)

- がんの術後の食事については一般的なアドバイスであり実際の患者の話ではない。
- 免疫システムの回では内容が難しすぎた。
- 特にはないが、先生によっては聞き取りにくい回がある。
- 特になし (回答があったもののうち、約80%)

問11 番組で取り上げてほしいテーマがあればお聞かせください。(200字以内)

項目別

- |                     |    |
|---------------------|----|
| ➤ 子どもの健康について        | 8件 |
| ➤ 予防・発見・初期対応などについて  | 8件 |
| ➤ 介護、認知症などについて      | 8件 |
| ➤ 健康増進について          | 6件 |
| ➤ 免疫系・アレルギー疾患について   | 5件 |
| ➤ 女性に関する疾患など        | 5件 |
| ➤ こころの健康について        | 4件 |
| ➤ がんについて            | 4件 |
| ➤ 食事などについて          | 4件 |
| ➤ 医療保険など、制度について     | 3件 |
| ➤ その他               |    |
| ◇ 滋賀の疾患数の多い順位、その対処法 |    |
| ◇ 先進医療について          |    |
| ◇ 生きがいについて          |    |
| ◇ 放射能について           |    |
| ◇ PM2.5対策について       |    |

問12 最後に、その他「いきいき健康ライフ」についてご意見がありましたらお聞かせください。(400字以内 抜粋)

- 趣味、ボランティアの活動を通して、日々感じていることは、定年後そのまま家庭に引きこもってしまっている人たちが非常に多いのでは、と言う懸念があり、そして、その人たちが各種の肉体的精神的病気の予備軍になっているのではない

かと思っています。そのような人達がもっと外に出て、結果として、病院のお世話にならないような活動を行えるようなきっかけ作りのコーナーを設けたらいかがでしょうか。そう言った意味で、このインターネットの中で、外に出て、社会活動に積極的に参加できるように、抽象的な話だけではなく、具体的な提案を持つ各種活動グループとの連携プランを紹介されたら良いのではないかと思います。

- ほとんど知らなかったことに気づいた。この手の情報は多く出回っていて、知りたいときにはポイントを知りたいのであって、総論としての知識はあまりいらぬのではないかと思う。
- もっと生活習慣の改善を促すようなことをしてもよいと思う。生活習慣改善という中高年の男性ばかりフォーカスが当たっているが、健康診断の習慣がない専業主婦や、若い人こそ今から改善したほうがよいと思うので。
- 健康診断受診の大切さと 避妊、妊娠、不妊のありかたを 若い世代にわかりやすいように特集してほしい。病院とは上手に付き合うことが健康管理につながるという観点から主婦や非正規労働者などを対象に未受診による発病を防ぐことと軽視されがちな妊娠にまつわる話と命の大切さを虐待の増える昨今から教えてほしい。心身ともに健康であるには、行政の教えや実施されてることをしるきっかけに考えるのが健康につながるとおもいます。
- 番組内容や放送日時などの閲覧を誰でもどこでも確認できる方法をぜひ周知確立してほしい。良い番組・放送なのに分からない・知らないではあまりにも「もったいない」と思います。
- 病気になってからの対策だけでなく、病気を未然に防ぐ生活(食事、運動、各種習慣)にもっと力を入れてほしい。民生委員の経験からすると、多くの高齢者は医者に行くのと体を治してもらえると勘違いしてる方が多い。あくまで自分の体は自分で管理維持することを基本であることを根底にした活動を期待します。そんな中で高齢者のマッサージが付き何回か無料などは悪い方向へ導いています。もっと組織的に近くに仲間と体を動かせる場所や活動があることを調査し情報公開することが出来るともっと良いと思います。
- その他
  - ◇ 現状の内容で満足／これからは是非、見たい (多数)
  - ◇ PR不足の指摘 (多数)
  - ◇ 双方向性の要求
  - ◇ 配信への不満 (テレビで再放送を、冊子にしてほしい、PC を使わない人への配慮を)
  - ◇ 内容への不満 (表現が堅苦しい、コンテンツ量が多すぎる、若者向けでない、治療しない対策や保険外診療を扱ってほしい)

(以上)